

理科 採点のポイント

(8 一次・分割前期)

問題番号 配点	正 答 例	採点のポイント
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">5</div> [問 1] 配点 4 点	塩化銅水溶液の溶質である塩化銅は電解質であり、水に溶けるときに電離して陽イオンと陰イオンに分かれるから。	○塩化銅水溶液の溶質が「電解質」であることが適切に書かれている。 ○塩化銅水溶液の溶質が水に溶けるときの変化について、適切に書かれている。
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">6</div> [問 4] 配点 4 点	ゴム膜の中心 X と中心 Y を比較すると、ゴム膜の中心 Y の方が大きくへこむため、ゴム膜の中心 Y に働く水圧の方が大きいことが分かる。	○ゴム膜の中心 X と中心 Y の変化について、適切に書かれている。 ○ゴム膜の中心 X と中心 Y に働く水圧の大きさについて、適切に書かれている。

各学校において、採点のポイントを踏まえて『部分点の基準』を作成し、『部分点の基準ごとの点数』を定めること。

なお、受検者の実態等に応じて、次の例のように詳細な基準を定めることができる。

- ・ 「○○について××が書かれている。」のように、具体的な内容を加えること。
- ・ 「○○と△△が書かれている。(3点)」「○○が書かれている。(2点)」「△△が書かれている。(1点)」のように、段階を設け、段階ごとの点数を設定すること。
- ・ 「誤字が一つ以上ある。(1点減点)」のように、部分点の基準を加えること。